赤湯中学校 学校だより





等

南陽市立赤湯中学校校長 大友 信昭 No.7令和5年7月13日発行 南陽市椚塚1815番地

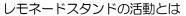
Tel.: 43-3370 FAX:43-3371

レモネードスタンド

6月25日(日)沖郷公民館で行われた「沖郷軽トラック市」で、ボランティアサークル「にじ」の方々と一緒

に本校の生徒5名がレモネードスタンドの活動に参加しました。

参加した5名の感想を紹介します。



レモネードを売ってその利益を小児がん支援に寄付する活動です。1歳から14歳の子どもの病気による 死因の第一位は小児がんです。1本のドリンクの売り 上げが、小児がん治療の発展を待ち望む日本の子供たちの命、笑顔を救うことにつながります。

今回の活動を経験して、僕はボランティアというものは人の役に立てるのはもちろんのこと、それまで全く知らなかった人達と活動することのできるよい機会になると思いました。これからの生活でもボランティアとして小さなことでも積極的に行っていけるようにしたいと思いました。ボランティアは人のためだけでなく、自分のためにもなることなので、積極的に「やってみよう」と思う人が増えてくれたら良いと思います。 2年 須崎志道

今回初めてレモネードスタンドのボランティアに参加して、たくさんの人と関わることができました。レモネードを売るだけでなく、自分達でチラシを配り、より多くの人にレモネードスタンドを知ってもらえるよう取り組みました。次は赤中の取り組みとして、ふるさと祭りでもやってみたいです。 3年 沖田美涼

今回レモネードスタンドボランティアに参加してみて、 もっと地域の方にレモネードスタンドボランティアと小児 がん支援の存在を知ってほしいという思いが強くなりま した。これからも積極的に活動していきます。

3年 鈴木悠真

レモネードスタンドの活動を通して、小児がん支援のこと、レモネードスタンドのことについて知らない方が多くて驚きました。

そして、一人でも多くの方に小児がん支援やレモネード スタンドについて知ってもらうことができました。

より多くの人に知ってもらうために、ふるさと祭りなどでもしたいです。

3年 熊坂心春

今回レモネードスタンドボランティアに参加して、ボランティアに対する考え方が変わりました。以前まではとても大変なことだと思っていたけど、実際にボランティアを行ってみて、大変ではあったけど、その中でもやりがいを感じました。これからも積極的にボランティアに参加していきたいです。 3年 土屋優心

ようこそ先輩

6月20日(火)中川小学校出身の1年生4名が、中川小学校に招待されました。この行事は、中川小学校の6年生が、先輩の充実した中学校生活の様子を聞

くことで進学への意欲と期待を持てるようにするために毎年行っているものです。 参加した1年生4名の感想を紹介します。



小学生に中学校の様子を知らせて、小学生が不安を なくせるようにできたので良かったです。事前にレポー トを書いて質問に答えることができました。

髙橋海希

小学生のみなさんは、中学校生活の質問をたくさん 準備していてすごいと思いました。私たちの話を聞い て、少しでも不安がなくなればいいなと思います。

小学校の勉強頑張ってください!!

佐藤莉奈

久し振りに小学校に行きました。人前で話すことは苦 手なのですが、小学生に赤湯中学校のことをたくさん 教えられてよかったです。

安部 汰一

ようこそ先輩では、去年までは先輩から話を聞く立場でしたが、今年は伝える立場として参加したので懐かしい気持ちと共に、新鮮な気持ちがありました。また、入学前の自分と照らし合わせながら、中川小のみんなに赤湯中についてしっかり伝えることができたと思います。

岩瀬 仁志

上級学校訪問

6月29日は3年生が、7月6日は1年生が上級学校訪問を実施しました。

1年生の訪問場所

- ·山形県立南陽高等学校 ·山形県立米沢興譲館高等学校
- ·山形大学工学部·山形県立米沢栄養大学·米沢女子短期大学

3年生の訪問場所

- ·山形県立保健医療大学 ·大原学園専門学校 ·山形大学
- ・東北文教大学・東北芸術工科大学・山形県立産業技術短期大学校 施設を見学したり、大学教授の講義を受け、質問したりしました。高校や大 学、専門学校等を訪問し、実際に訪れなければわからなかったことを学ぶこ とができた、貴重な体験となりました。自分自身のことを振り返り、今後の進 路選択や学び方、生活に結び付けていきます。





地域総合型避難訓練

6月30日(金)、南陽市総合防災課より、小関様、佐藤様をお招きし、防災講

話を行いました。平成 25 年・26 年の水害の映像を見せていただき、災害に対する心構えや避難の仕方などを教えていただきました。

また、7月3日(月)、水害を想定した地域総合型避難訓練を実施しました。平成25、26年に吉野川氾濫をうけ、生徒の水害についての意識を高め、水害時の避難方法を身に付けること、保護者への引き渡しの手順等について確認しました。石田地区長 冨水邦人 様にもご来校頂き、自分で判断し行動する力をつけることや、自分の命は自分で守ること、家族など身



近な人の命を守れる行動をとっていくことの大切さを教えていただきました。引き渡し訓練に参加していただきました 保護者の皆様、ありがとうございました。

応援クラスマッチ・地区総体の横断幕

3年生や先生方一人一 人の想いが込められた地

区総体の横断幕と美術部が制作した応援クラスマッチの横断幕を体育館後 方の壁に張り替えました。宮内小、漆山小、沖郷中の技能士さんからもお手伝 いいただき、本校の佐藤伸也技能士を中心に作業を進めました。



第1回授業研究会

7月7日(金)、第1回校内授業研究会を行いました。3年4組国語「俳句を味わう」と、3年2組道徳「『ふつう』ってどういうことだろう」の2つの授業から学び

ました。

国語の授業では南陽俳句会の佐藤様、髙橋様のご協力もいただき、俳句の奥深さを教えていただきました。 事後研究会では早稲田大学の小林宏己教授からご指導をいただきました。今回の学びを授業改善に活かし、生徒の良さを更に伸ばしていきます。

